

磐田市



桶ヶ谷沼 ビジターセンター

第261号 2026年2月号

だより

開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地



鶴ヶ池にハクチョウがやってきました

12月23日早朝、鶴ヶ池に冬の使者と言われるハクチョウが5頭やってきました。昨年度は飛来がなく残念でしたが、今回は2年ぶりにやってきて、私たちを喜ばせてくれました。飛来したのはコハクチョウで、5頭の中には幼鳥が1頭含まれていました。

23日は5頭がまとまって泳ぐ姿が見られましたが、翌日には幼鳥を含む3頭がどこかに行ってしまい、その数日後には残っていた2頭も他の場所に飛び去ってしまい、残念でした。また、来年度会えることを楽しみにしています。

ハクチョウは越冬のために極東ロシア方面から日本にやってきます。今回鶴ヶ池に来たハクチョウたちは、現在日本のどこかの池や沼、川で暮らしていることでしょう。



5頭そろって泳ぐ

23日に5頭が飛来しましたが5頭の家族ではなく、2頭のつがいと3頭の親子のようでした。



つがい?

この2頭は連れ立って泳いだり餌をとったりしていました。大変仲が良かったです。



コハクチョウの特徴

コハクチョウはオオハクチョウに比べてくちばしの黄色の部分の面積が小さいです。



幼鳥(左)と成鳥(右)

幼鳥は少し小型で、羽毛の色が灰色っぽく、くちばしも黄色の部分が見られません。



餌をとる

主な餌はマコモの茎や根、稲の落穂です。水中に頭を突っ込んでマコモの根を食べています。



昼寝するコハクチョウ

睡眠は主に夜間に取りますが、昼寝することもあります。頭を羽の中に入れて眠ります。

しない きぎょう かんきょうほ ぜん ちから か
市内の企業が桶ヶ谷沼の環境保全に力を貸してくださっています

令和5年度から、市内の企業が桶ヶ谷沼の環境保全に力を貸してくださっています。令和5年度、6年度は、①：トンボ増殖用のコンテナ設置と整備、②：外来種の駆除、③：草木等の伐採、の3つの作業に尽力してくださいました。令和7年度は、①：ベッコウトンボの自然繁殖を促す新池の創出、②：樹木や丈の高い草の伐採、の2つの作業に尽力してくださいました。令和7年度に力を貸していただいている企業名と過去3年間の活動のようすを紹介いたします。

草木伐採：川研ファインケミカル株式会社、高砂香料工業株式会社、スズキ株式会社、株式会社アキヤマ
 新池創出：ヤマハ発動機株式会社、磐田瀝青舗材共同企業体、大日精化工業株式会社、株式会社ソミック
 石川、DNP田村プラスチック株式会社、日本たばこ産業株式会社、日本マイクロバイオファーマ株式会社、日東工業株式会社



トンボの増殖(R5.8.30)
 赤羽線にトンボ増殖用の
 コンテナを設置



外来種の駆除(R5.8.24)
 沼に入り、網を使ってアメ
 リカザリガニを捕獲



草木の伐採(R5.10.19)
 沼にはえた草木を伐採し
 てトンボの生活圏を広げる



トンボの増殖(R6.9.12)
 コンテナ内の草の量を減
 らし、トンボの産卵を促す



外来種の駆除(R6.9.17)
 前日に仕掛けた罠を引き
 上げ外来種を駆除



草木の伐採(R6.10.11)
 アシやセイタカアワダチソ
 ウなど、背の高い草を伐採



草木の伐採(R7.12.9)
 草木を伐採したところでの
 集合写真、かんばりました



新池の創出(R7.12.12)
 一辺がおよそ3m、深さ
 90cmの新池を創出完了



新池の創出(R7.12.16)
 沼の上にはえた草の根を
 切ると、水面が現れる